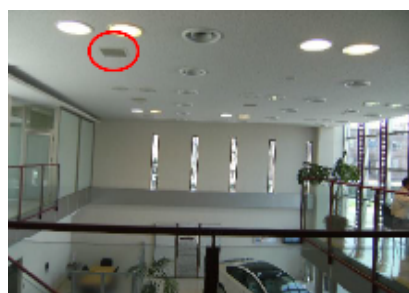


# 室内環境改善【空調循環ファン】

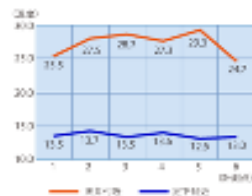
## 大空間の熱だまりを解消

## 室内冷氣・暖気を効率よく循環させることで空調コスト30%改善！

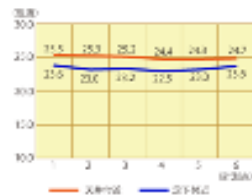
### ■商品写真



■空調循環ファン



■空調循環ファン



### ■設置対象

大空間ロビー、多目的ホール、大型店舗、スーパー

### ■商品概要

#### 吹き抜け空間の問題点

どこの会社でも冷暖房機器を導入されていますが、吹き抜けの大空間など室内構造や空調機の設置場所により、暖気は上昇、寒気は、下降することから、足元が寒い、2Fが暑いという温度ムラが発生してまいります。空調循環ファンは、悩みの種となっている[室内の温度ムラ]を解消。さらに温度設定を抑えることで[省エネ]効果も生まれます。

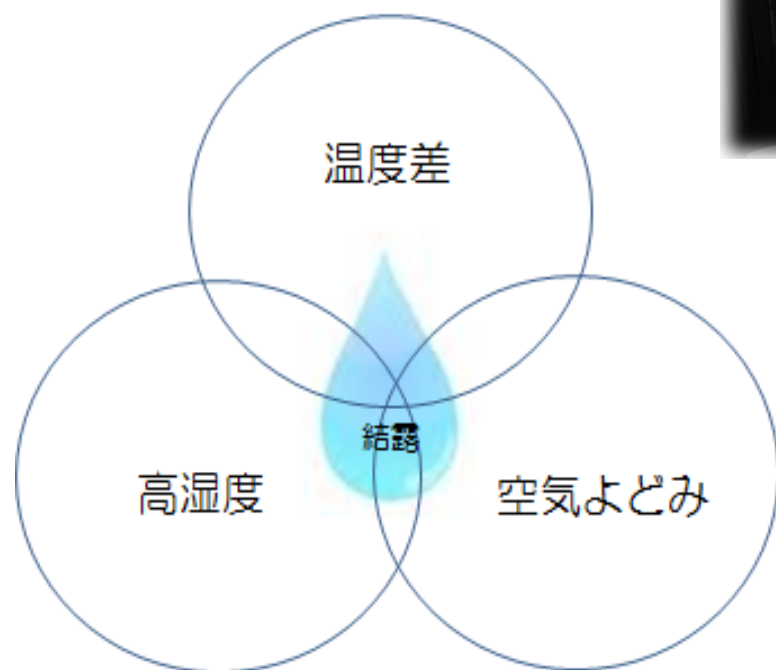
### ■効果

労働環境改善 温度設定の改善 空調効率30%改善

### ■導入実績

食品加工工場、病院、介護施設、カーディーラーなど  
多数導入実績あり

## 結露発生 の 3要素

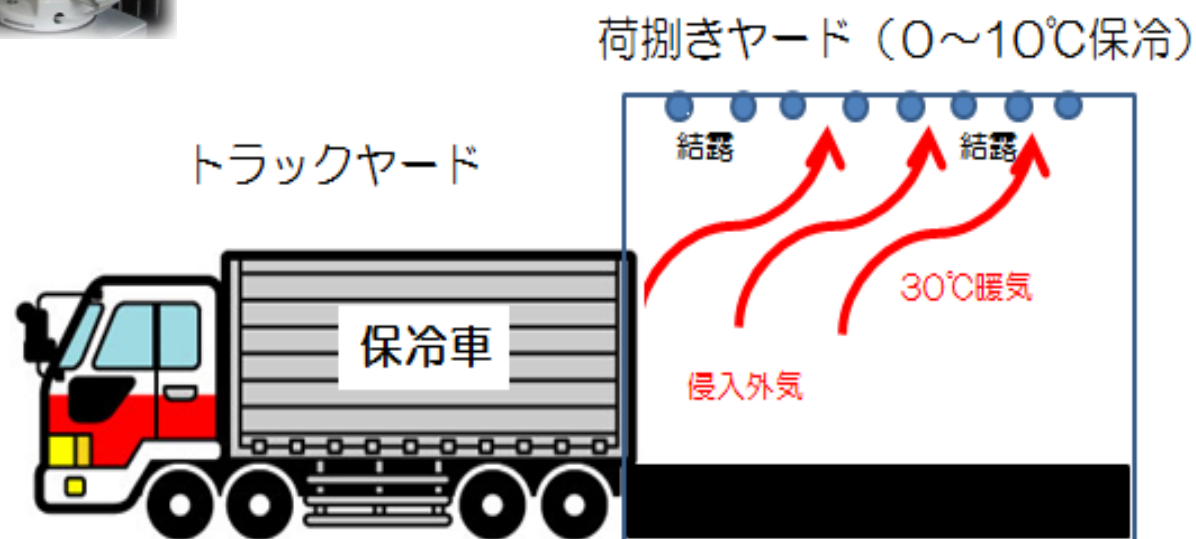


結露は上記の3要素が満たされて発生します。  
高温多湿空気が保冷空間に侵入・上昇して天井部に滞留して露点以下に冷却されることで、結露を発生させてしまいます。(量は侵入暖気量に比例します)

しかし防止対策は**いずれかひとつの要素を対策**出来れば結露は発生いたしません！



## 結露発生 の メカニズム



暖気(外気)侵入→上昇→滞留→冷却→露点→結露発生

梅雨時の25°C湿度80%空気の露点は21°C  
盛夏時の30°C湿度80%空気の露点は26°C  
容易に結露が発生する環境となっています。